

広報

どうし

道志村民憲章

私たちの七里は、緑と清流と歴史の郷です。この地に生きること誇りをもち、平和な村を築くため、ここに憲章を定めます。

私たちは

- 一、自然を愛し平和な村をつくりたい。
- 一、生産に励み豊かな村をつくりたい。
- 一、伝統を重んじ、教養を高め文化の村をつくりたい。
- 一、人情といたわりの心を養い、福祉の村をつくりたい。
- 一、明るく健康で、活力ある村をつくりたい。

2003 April 4 月号



保育所卒園式（4月から道志小学校入学の1年生）

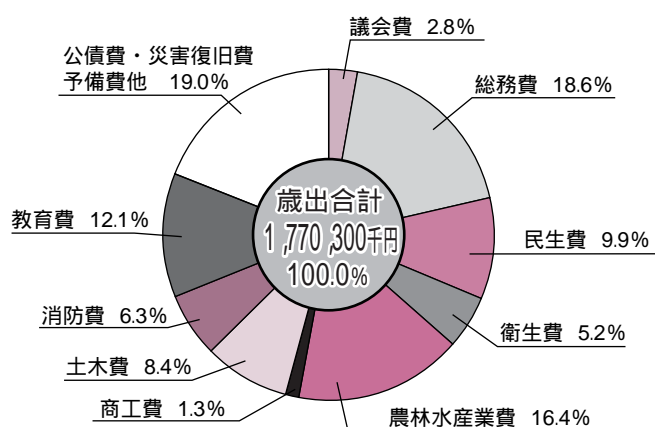
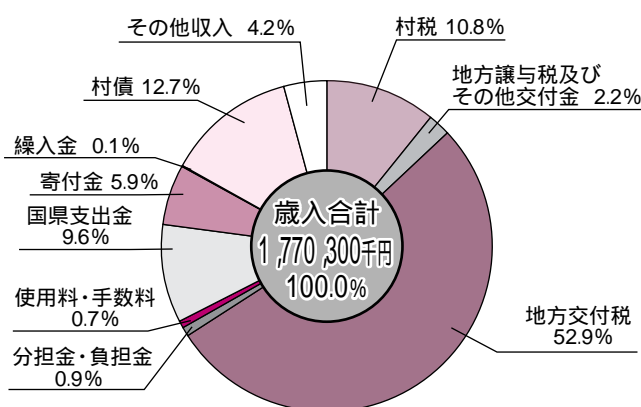
当初予算概要

一般会計予算は17億7,030万円〔一般会計対前年度比 1.9%増〕
 特別会計は12億5,173万円〔特別会計対前年度比 3.3%減〕

3月の定例議会において平成15年度の当初予算が審議され、一般会計予算は、1,770,300千円、8つの特別会計1,251,738千円、総額3,022,038千円が議決されました。

地方分権、構造改革、市町村合併、小規模自治体は、ますます厳しい現状にきております。村の自主財源である地方交付税の本格的減少により村では、事務事業の見直しを行い経常経費の大幅な削減を行うなど積極的に取り組んでいきます。

新年度の予算については、大変厳しい財政状況下ですが、限られた財源のなかにおいて継続の事業の推進と、住民生活に直結した諸事業については、積極的に進めてまいります。



〔歳入〕		(単位:千円)
項目	金額	
1. 村税	191,490	
2. 地方譲与税	12,000	
3. 利子割交付金	1,400	
4. 地方消費税交付金	14,000	
5. 特別地方消費譲与税	0	
6. 自動車取得税交付金	6,000	
7. 地方特例交付金	5,000	
8. 地方交付税	935,500	
9. 交通安全対策特別交付金	1	
10. 分担金及び負担金	15,660	
11. 使用料及び手数料	13,617	
12. 国庫支出金	28,037	
13. 県支出金	140,906	
14. 財産収入	11	
15. 寄付金	105,000	
16. 繰入金	2,211	
17. 繰越金	50,000	
18. 諸収入	25,035	
19. 村債	224,432	
歳入合計	1,770,300	

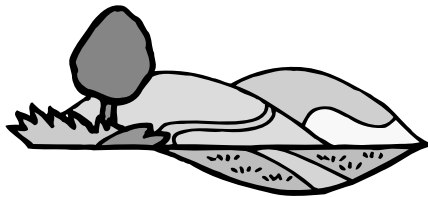
〔歳出〕		(単位:千円)
項目	金額	
1. 議会費	49,064	
2. 総務費	329,382	
3. 民生費	175,407	
4. 衛生費	91,762	
6. 農林水産業費	291,562	
7. 商工費	22,880	
8. 土木費	148,265	
9. 消防費	111,886	
10. 教育費	213,864	
11. 災害復旧費	13	
12. 公債費	331,204	
13. 諸支出金	11	
14. 予備費	5,000	
歳出合計	1,770,300	

平成15年度の主な事業内容

産業の振興

緑豊かな自然環境との調和を図り、産業の活性化と基盤整備の推進をいたします。

	(単位:千円)
農林道整備事業	
林道整備事業等	106,440
農道整備事業	31,00
小規模治山整備事業	17,261
農林水産業施設整備事業	
山村振興事業	28,570
地籍調査事業	27,146
農業振興整備計画管理事業	112
農業振興事業	28,035
体験農園運営事業	4,930
商工・観光事業	22,880



教育・文化の振興

豊かな人間形成をつくるため、日常生活に心のゆとりがもてる教育、文化の推進を図ります。

	(単位:千円)
教育振興事業	
各学校管理及び義務教育振興事業	133,291
教育振興事業(小・中)	8,873
社会教育振興事業	1,849
社会体育助成事業	2,958
文化財保護事業	566



生活環境の整備と、ふるさとづくり

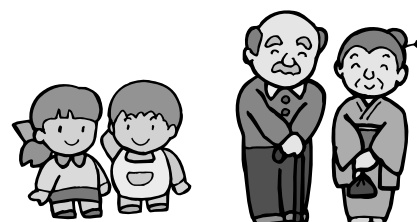
地域住民の生活の快適性、利便性の向上安全確保のためと、ふるさとづくり事業の推進を図ります。

	(単位:千円)
村道整備事業	
村道開設改良事業	23,000
道路維持補修事業	16,022
消防施設整備事業	
消防防災施設整備事業等	23,200
非常備消防費	12,461
常備消防委託費等	76,225
ふるさとづくり事業	
結婚、出産祝金	4,000
街路灯事業	2,500
道志みち快適事業	500
環境保全事業	
村内一斉清掃事業	552
ゴミ収集処理事業	36,288

福祉と医療

地域住民が明るく健康で生活できるよう福祉の充実と保健医療の推進を図る。

	(単位:千円)
福祉関係事業	
老人福祉・社会福祉事業等	36,220
在宅福祉事業	2,426
身体障害者福祉事業	25,508
児童・母子・父子福祉事業	233
保育所運営事業	41,921
保健衛生関係事業	
予防接種委託事業	2,859
母子衛生保健事業	3,821
老人保健事業	11,162



特別会計 当初予算総額 12億5,173万円(対前年度比3.3%減)

特別会計予算についての主な歳入、歳出の内容について紹介いたします。

特別会計は独立精算で運営を行う事業であるが、観光施設事業等を除く他の会計のほとんどが、一般会計からの繰入金（総額141百万円）を受けて運営されています。

道志村では、次の8つの会計があります。

(単位:千円)

1 国民健康保険事業 228,122千円

歳入	国民健康保険料87,430
	国、県支出金85,178
	療養給付費交付金16,501
	共同事業交付金1,891
	一般会計繰入金16,330 (7.2%)
	その他20,792
歳出	保険給付費125,552
	老人医療費拠出金52,547
	介護納付分11,340
	共同事業拠出金2,333
	保健事業費216
	諸支出金等36,134



2 国民健康保険診療所 109,529千円

歳入	診療収入70,709
	国、県支出金18,037
	一般会計繰入金15,163 (13.8%)
	繰越金5,000
	諸収入等620
歳出	施設管理費61,910
	医業費46,007
	施設整備費112
	予備費1,500

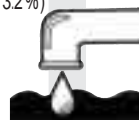
3 老人医療費事業 277,199千円

歳入	支払基金交付金193,862
	国、県支出金68,897
	一般会計繰入金14,436 (5.2%)
	諸収入4
歳出	医療給付費276,534
	一般管理費等665



4 簡易水道事業 23,262千円

歳入	簡易水道加入負担金473
	給水使用料5,550
	一般会計繰入金17,038 (73.2%)
	繰越金等2,001
歳出	施設管理費11,577
	公債費等11,685



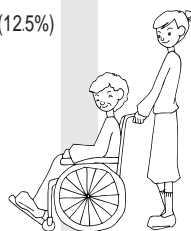
5 観光施設事業 399,919千円

歳入	道志の湯事業収入72,054
	水源の森事業収入55,904
	道の駅事業収入270,258
	財産運用収入1,551
	諸収入等152
歳出	総務管理費8,973
	道志の湯事業費70,787
	水源の森事業費55,948
	道の駅事業費263,906
	諸支出金等305



6 介護保険事業 74,285千円

歳入	第1号被保険者保険料	...12,947
	国庫補助金、負担金18,648
	支出基金交付金22,389
	県負担金8,481
	一般会計繰入金11,769 (12.5%)
	繰越金等51千円
歳出	総務管理費等3,100千円
	保険給付費67,848千円
	財政安定化基金拠出金	...392千円
	基金積立金1,893千円
	諸支出金等1,052千円



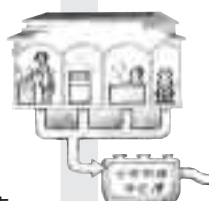
7 介護保険サービス事業 30,961千円

歳入	介護サービス事業収入8,871
	自己負担金1,453
	諸収入362
	一般会計繰入金20,275 (65.5%)
歳出	施設管理費30,461
	予備費500



8 合併処理浄化槽事業 108,461千円

歳入	加入負担金5,481
	使用料1,200
	一般会計繰入金46,638 (43.0%)
	国庫補助金18,838
	起債(下水道債)36,200
	その他104
歳出	施設管理費15,142
	施設整備費92,571
	公債費748



この事業には、横浜市から応分の助成金があります。

市町村合併について考える

今回の広報どうしでは、合併協議会設置請求の審議結果についてお知らせします。
3月の定例議会において、西桂町議会や秋山村議会で合併協議会設置の案件が継続審議されました。以下は、各市町村の議会での審議結果とその後の経緯です。

(1) 審議結果について

都留市議会	可決	(12月20日)
道志村議会	可決	(12月20日)
西桂町議会	可決	(3月10日)
秋山村議会	否決	(3月20日)



* 関係4市町村がすべて可決しなければ、合併協議会の設置はできません。

(2) その後の経緯について

3月28日都留市長が来訪し、道志村長あてに、3市町村による合併任意協議会設置に関する協議の申入れが、書面をもって行われました。なお、西桂町長にも同様の協議の申入れがされております。

この申入れを受けて4月上旬より、都留市、西桂町、道志村の3市町村で合併事務担当課長や担当者による任意合併協議会の研究会を発足させて、検討を開始しております。

平成15年3月28日

道志村長 佐藤 卓司 殿

都留市長 小林 義光

市町村合併任意協議会設置に関する協議について

昨年11月、住民団体の「新しいまちを創造する会」より、都留市、西桂町、秋山村及び道志村を合併対象市町村とする合併協議会の設置を求める住民発議があり、本市では市議会12月定例会に付議し、原案どおりに可決されました。

関係市町村では、貴村議会及び西桂町議会が、それぞれ議決されておりますが、秋山村議会の否決により、4市町村の枠組みでの合併協議会設置の件は、白紙となりました。

この度の結論を受けて、都留市議会では、全員協議会が開催され、合併協議会の設置案を可決した貴村と都留市、西桂町の3市町村の枠組みによる任意合併協議会を設置すべきとの意見集約がなされ、その旨の要望がありました。

また、住民団体の「新しいまちを創造する会」からも、同様の要望が寄せられております。

本市では、これまで、住民の意思を尊重すると共に、議会の議決を重く受けとめてまいりましたが、この度の議会や住民の意思を尊重する立場から、合併協議会の設置案を可決した3市町村で、新たな枠組みによる合併に対する調査研究を進めていく必要があると考えております。

つきましては、都留市、西桂町及び道志村を合併対象市町村とする任意合併協議会の設置を致したく、協議申し上げます。

平成十五年三月定例議会

一般会計予算及び特別会計予算など可決

平成十五年三月定例村議会は、三月十日に招集され、会期を十八日まで
の九日間と決め開会されました。

議案内容については、平成十四年度一般会計補正予算及び特別会計補正
予算五件と、平成十五年度一般会計予算、特別会計予算八件、専決処分六
件、また山梨県東部広域連合規約変更に関する協議など二十七案件が提出
され、各議案とも慎重審議の結果いずれも原案どおり可決承認されました。
議決された案件は次のとおりです。

報告第一号 専決処分の報告について

(山梨県町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の増減について)

報告第二号 専決処分の報告について

(山梨県町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び山梨県町村総合事務組合規約の変更について)

報告第三号 専決処分の報告について

(山梨県町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の増加、協同処理する事務の変更及び規約の変更について)

報告第四号 専決処分の報告について

(山梨県町村議会議員公務災害補償等組合を組織する地方公共団体の数の増減について)

報告第五号 専決処分の報告について

(山梨県町村議会議員公務災害補償等組合を組織する地方公共団体の数の増減及び規約の変更について)

報告第六号 専決処分の報告について

(山梨県市町村自治センターを組織する地方公共団体の数の増減について)

議案第一号 道志村国民健康保険条例の一部を改正する条例

議案第二号 道志村介護保険条例の一部を改正する条例

議案第三号 道志村水道給水条例の一部を改正する条例

議案第四号 平成十四年度道志村一般会計補正予算(第四回)

議案第五号 平成十四年度道志村簡易水道事業特別会計補正予算(第四回)

議案第六号 平成十四年度道志村観光施設等事業特別会計補正予算(第三回)

議案第七号 平成十四年度道志村介護保険特別会計補正予算(第二回)

議案第八号 平成十四年度道志村介護保険サービスマニエール事業特別会計補正予算(第三回)

議案第九号 平成十四年度道志村合併処理浄化槽事業特別会計補正予算(第三回)

議案第十号 平成十五年度道志村一般会計予算

議案第十一号 平成十五年度道志村国民健康保険特別会計予算

議案第十二号 平成十五年度道志村国民健康保険診療所特別会計予算

議案第十三号 平成十五年度道志村簡易水道事業特別会計予算

議案第十四号 平成十五年度道志村老人医療費特別会計予算

議案第十五号 平成十五年度道志村観光施設等事業特別会計予算

議案第十六号 平成十五年度道志村介護保険特別会計予算

議案第十七号 平成十五年度道志村介護保険サービスマニエール事業特別会計予算

議案第十八号 平成十五年度道志村合併処理浄化槽事業特別会計予算

議案第十九号 山梨県東部広域連合規約変更に関する協議について

議案第二十号 道志村過疎地域自立促進計画の一部変更について

議案第二十一号 道志村固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を

求める件